

必ずお読みください！

注 意 書

令和7年4月1日から、沖縄支部、名護支部、平良支部及び石垣支部の不動産等競売事件は那覇地方裁判所本庁で取り扱うことになりました。

これに伴い、本件は支部から那覇地方裁判所本庁に回付され、那覇地方裁判所本庁において売却を実施しております。

入札にあたっては、公告書に表示された事件番号（番号が5桁のもの）を記載した入札書を那覇地方裁判所本庁の執行官室に提出してください。また、入札保証金は那覇地方裁判所本庁あての振込依頼書（振込先が「ナハチサイ」となっているもの）を利用し、那覇地方裁判所本庁あてに振り込んでください。

なお、誤って入札保証金を支部に振り込んだ場合は無効となり、那覇地方裁判所本庁に対して入札終了日までに別途振り込む必要がありますので、ご注意ください。

※誤って振り込まれた入札保証金の還付には数週間を要する場合があります。

【入札に関する問い合わせ】 那覇地方裁判所本庁 執行官室

電話番号 098-833-1422（直通）

【上記以外の問い合わせ】 那覇地方裁判所本庁 不動産執行係

電話番号 098-918-3328（直通）

不動産競売事件の入札のルールが変わりました。

- 暴力団員等や、役員に暴力団員等がいる法人は、買受人となれません。
- 暴力団員等から資金の提供等を受けた個人・法人は、買受人となれません。

入札時に入札書ごとに下記の各書面を提出する必要があります。

暴力団員等に該当しない旨の **陳述書**（個人・法人を問わず）

※入札時に提出がないと入札が無効となります（追完不可）。

※記載に不備があった場合、入札が無効になる場合があります。

※提出後の訂正はできません。

住民票（個人の場合）

資格証明書（法人の場合）

※入札時に提出がないと入札が無効となります（追完不可）。

※法人の場合は従前どおり資格証明書の提出が必要ですが、個人の場合も住民票の提出が必須になりました。

※住民票は、氏名・住所・生年月日・性別の記載があり、マイナンバーが記載されていないものを提出してください。

※入札する日において発行後3か月以内のものを提出してください。

宅地建物取引業の免許証の写し（宅地建物取引業者の場合）

※有効期限内のものを提出してください。

※（入札方法に関する問合せ先）

那覇地方裁判所 執行官室 ☎098-833-1422（直通）

期 間 入 札 の 公 告

令和 7年 9月30日

那覇地方裁判所

裁判所書記官 横 山 直 子

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7年10月22日 午前 9時00分から 令和 7年10月29日 午後 5時00分まで
開札期日	日 時 場 所 令和 7年11月 5日 午前 9時30分 那覇地方裁判所売却場
売却決定 期日	日 時 場 所 令和 7年11月19日 午前 9時45分 那覇地方裁判所
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限 (民事執行規 則33条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7年 9月30日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	

物 件 目 録

5 所 在 うるま市勝連平敷屋名護

地 番 3865番1

地 目 宅地

地 積 432.00平方メートル

共有者 B 持分10分の2

共有者 C 持分10分の2

共有者 株式会社海洋食材 持分10分の6

6 所 在 うるま市勝連平敷屋3865番地1

家屋 番号 3865番1

種 類 倉庫

構 造 鉄筋コンクリート造陸屋根平家建

床 面 積 265.14平方メートル

(未登記附属建物)

種 類 車庫

構 造 ブロック造トタン葺平家建

床 面 積 約8平方メートル

共有者 B 持分10分の2

共有者 C 持分10分の2

共有者 株式会社海洋食材 持分10分の6



味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。

- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。
(このほか、B I Tのお知らせメニューにも登載されています。)



物 件 目 録

5 所 在 うるま市勝連平敷屋名護

地 番 3865番1

地 目 宅地

地 積 432.00平方メートル

共有者 B 持分10分の2

共有者 C 持分10分の2

共有者 株式会社海洋食材 持分10分の6

6 所 在 うるま市勝連平敷屋3865番地1

家屋 番号 3865番1

種 類 倉庫

構 造 鉄筋コンクリート造陸屋根平家建

床 面 積 265.14平方メートル

(未登記附属建物)

種 類 車庫

構 造 ブロック造トタン葺平家建

床 面 積 約8平方メートル

共有者 B 持分10分の2

共有者 C 持分10分の2

共有者 株式会社海洋食材 持分10分の6



令和 6年(ケ)第 16 号
令和 6年11月 8日受理
令和 7年 2月 26日提出

現況調査報告書

(物件5、6)

那覇地方裁判所沖縄支部
執行官 國吉正太

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

5 所 在 うるま市勝連平敷屋名護

地 番 3865番1

地 目 宅地

地 積 432.00平方メートル

共有者 B 持分10分の2

共有者 C 持分10分の2

共有者 株式会社海洋食材 持分10分の6

6 所 在 うるま市勝連平敷屋3865番地1

家屋 番号 3865番1

種 類 倉庫

構 造 鉄筋コンクリート造陸屋根平家建

床 面 積 265.14平方メートル

共有者 B 持分10分の2

共有者 C 持分10分の2

共有者 株式会社海洋食材 持分10分の6

不動産の表示	「物件目録」のとおり		
住居表示	(住居表示未実施)		
土地	物件 5		
現況地目	☒ 宅地 (物件 5) ☐ (物件) ☐ (物件)		
形状	☒ 公図のとおり ☐ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面 (各階平面図) のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり		
占有者及び占有状況	☒ 土地共有者ら ☐ その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有し、占有している。 ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
下記以外の建物 (目的外建物)	☒ ない ☐ ある (詳細は「目的外建物の概況」のとおり)		
その他の事項	接面道路：道路に接面する。		
建物	物件 6		
種類、構造及び床面積の概略	☒ 公簿上の記載とほぼ同一である ☐ 公簿上の記載と次の点が異なる (☐ 主たる建物 ☐ 附属建物) ☐ 種類： ☐ 構造： ☐ 床面積：		
物件目録にない附属建物	☐ ない ☒ ある { 種類：車庫 構造：ブロック造トタン葺平家建 床面積：概測 8 平方メートル		
占有者及び占有状況	☒ 建物共有者株式会社海洋食材 ☐ その他の者 上記の者が本建物を 倉庫 として使用している。 ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
上記以外の敷地 (目的外土地)	☒ ない ☐ ある (詳細は「目的外土地の概況」のとおり)		
その他の事項			
執行官保管の仮処分	☒ ない ☐ ある [地方裁判所 支部 平成 年 () 第 号 保管開始日 平成 年 月 日		
土地建物の位置関係	☐ 建物図面 (各階平面図) のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(関係人の陳述等用)

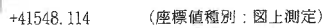
関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■共有者兼共有者株式会社 海洋食材代表者B	物件6の建物は、株式会社海洋食材が、加工したモズクを冷凍保管しています。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
6年11月12日 11:00-11:50	物件所在地	物件確認(土地・建物位置関係等外観調査)、写真撮影
6年11月15日 10:30-10:40	那覇地方法務局	謄本等入手
7年 1月29日 13:30-14:30	物件所在地	物件特定、写真撮影、立入調査、共有者Bと面談
年 月 日 : - :		
年 月 日 :- :		
(特記事項) ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。 ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていたので、立会人 を立ち会わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。 ☐ 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。 ☐		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

イ	4011-2	ハ	3688-2	ホ	3871-4
ロ	3859-2	ニ	3690-3		



勝連平敷屋

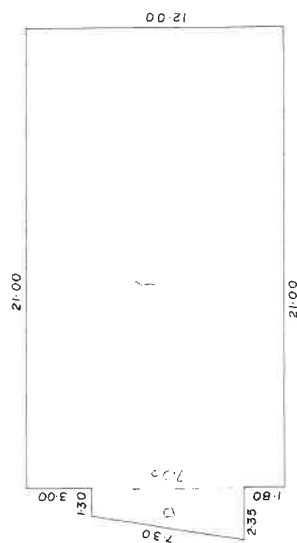
請 求 部 分	所 在	うるま市勝連平敷屋名護				地 番	3865番1		
出 力 縮 尺	1/500	精 度 区 分	甲三	座 標 系 番 号 又 は 記 号	X V	分 類	地図に準ずる図面（国調法19-5指定）	種 類	地籍図
作 成 年 月 日					備 付 年 月 日 （原図）			補 記 事 項	

圖面
物圖
階平
各階

家屋番号 3865番1

建物の所在
中頭郡勝連町宇平敷屋3865番地1

うるま市勝連平敷屋



$$\begin{array}{r} 21.00 \times 12.00 = 252.0000 \\ (2.35 + 1.30) \times 7.20 \times 1/2 \\ = 13.1400 \\ \hline 265.1400 \end{array}$$

床面積 265.14 m²



物件6

A3→A4に縮小

作者

縮尺 1/250

人請申

$$\begin{array}{r} 1500 \\ \hline \end{array}$$

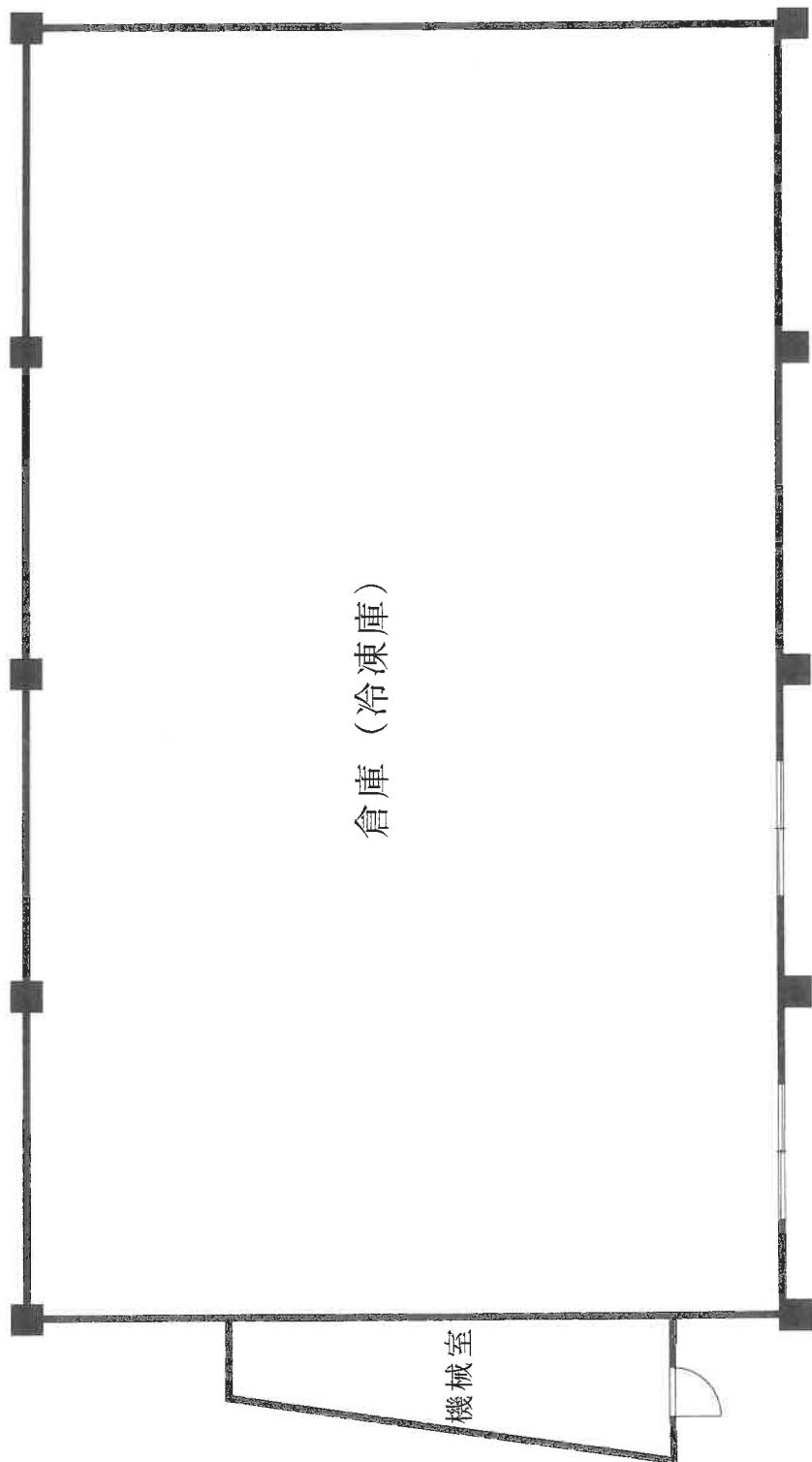
(日開逢12)

(日本土地家屋調査士会連合会用紙)

土地建物位置関係図



建物間取図(物件6)



(8 枚目)

未登記附属建物

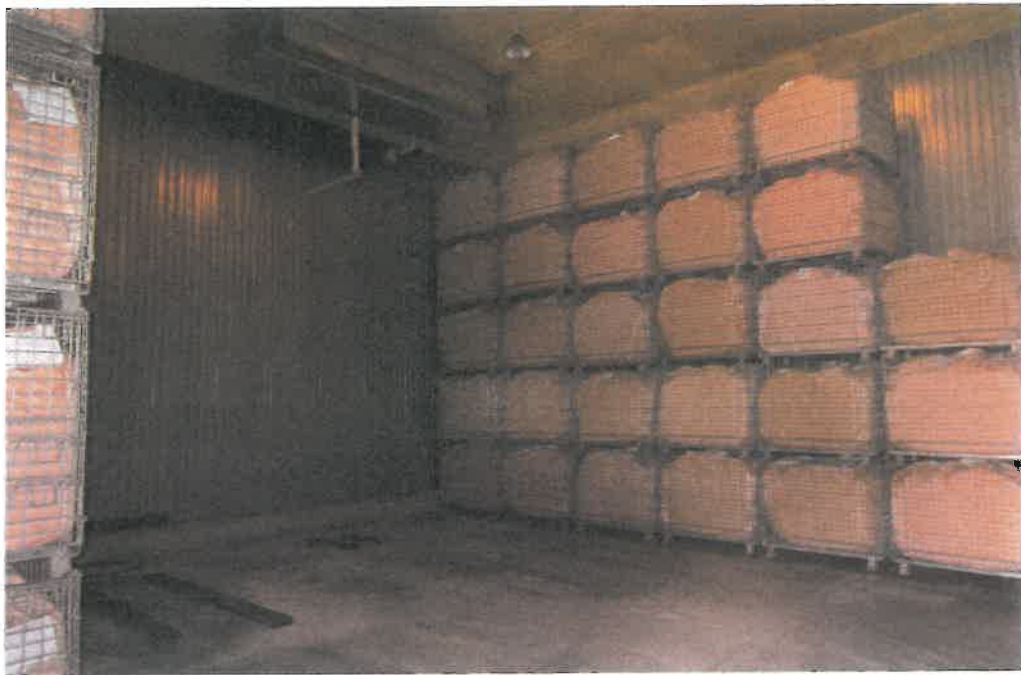




1



2



3



4

副 本

令和 6 年 (ケ) 第 16 号
令和 7 年 1 月 29 日 現地調査
令和 7 年 2 月 27 日 評 価

那覇地方裁判所沖縄支部 御中

評 価 書

(物件 5・6)

評価人 不動産鑑定士

仲本 兼徹 印

第1 評価額

一 括 価 格	
金 9, 590, 000 円	
内 訳 価 格	
物件 5 (土地)	金 3, 780, 000 円
物件 6 (建物)	金 5, 810, 000 円

- 1 一括価格は、物件5, 6の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件5の内訳価格は物件6のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件5の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。

したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降に発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

番号	所 在 等	登 記	現 況
5	所 在 地 番 地 目 地 積	うるま市勝連平敷屋名護 3865 番 1 宅地 432.00 m ²	「特記事項」 記載のとおり
6	所 在 家 屋 番 号 種 類 構 造 床 面 積	うるま市勝連平敷屋 3865 番地 1 3865 番 1 倉庫 鉄筋コンクリート造陸屋根平家建 265.14 m ²	「同上」
番号	特 記 事 項		
5	・数量については、現地の状況や建物の配置等により正確に確認できないが、航空写真や法務局に備え付けている公図等があり、その図面と現地における状況がおおむね符合するので、登記地積を採用して評価した。尚、正確には別途実測が必要である。		
6	・未登記の附属建物（車庫）ブロック造トタン葺平家建 概測 8 m ² が構築されている		
住居表示	未実施		

第4 目的物件の位置・環境等

1. 土地の概況及び利用状況等 (物件 5)

位置・交通	最寄バス停「平敷屋」の南東方・道路距離 約 675m (徒歩約 9 分)	
付近の状況	本件はうるま市の南東部、うるま市立平敷屋小学校の西方 道路距離約 150mに位置する。周辺は、一般住宅のほか空地等も見られる既成住宅地域である。街路は、幅員約 5mが配置されており県道等にも近接距離で接続する。尚、環境等は大きく変化する要因はなく、今後もほぼ現状維持で推移するものと予測される。	
主な公法上の規制等 (道路の幅員等の個別の規制を考慮しない一般的な規制)	都市計画区分 用途地域 建ぺい率 容 積 率 防火規制 その他の規制	非線引都市計画区域 用途未指定地域 70% 200% — 特定用途制限地域の集落環境保全地区
画 地 条 件 (規模、形状等)	地 積 形 状 地 勢 間 口 最長奥行 そ の 他	432.00 m ² (登記地積) 若干不整形な画地 概ね平坦である。 約 19.5m 約 21.5m —
接面道路の状況	・北東側幅員約 5.3m舗装道路 (市道) (建築基準法第 42 条 1 項 1 号道路)	
土地の利用状況 及び 隣地の状況等	物件 5 土地は、物件 6 建物の敷地として利用されている。 隣地状況は、戸建住宅・畑等である。	
供給処理施設	上 水 道 あり ガス配管 なし 下 水 道 あり	
特 記 事 項	・現地調査、当事者等からの聴取及び官公署における公表資料を調査した範囲では、土壌汚染をうかがわせる可能性は低い。埋蔵文化財については、うるま市教育委員会文化課 文化財係 によると近接して周知の埋蔵文化財 (名称 平敷屋遺物包含地) が存在するので、工事中の立会調査が必要で工事着手の 1 週間前までに本課まで連絡下さいとのこと。	

2. 建物の概況及び利用状況（物件 6）

区 分	主である建物
建築時期及び 経済的残存耐用 年数等	建築年月日（登記記載） 平成 3 年 2 月 13 日 経過年数 約 34 年 経済的残存耐用年数 約 6 年
仕 様	構 造：鉄筋コンクリート造平家建 屋 根：陸屋根 外 壁：モルタルペイントほか 内 壁：板金ほか 天 井：モルタル吹付ほか 床 ：モルタル吹付ほか 設 備：電気設備・水道・下水道 その他：特記なし
床面積（現況）	265.14 m ²
現況用途等	現況用途：倉庫（冷凍庫） 間取り ：（後添「建物間取図」参照。）
品 等	使用資材：普通 施工状態：普通
保守管理の状況	やや劣る：経年による摩耗や外壁の汚れ等が観察される。
建物の利用状況	「現況調査報告書」記載のとおり。
登 記 事 項	・ 未登記の附属建物（車庫）ブロック造トタン葺平家建 概測 8 m²が構築されている。 ・ 附属設備（機械）等は耐用年数の関係から評価外とした。

第5 評価額算出の過程

1. 基礎となる価格

(1) 物件5（土地）

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

物件 番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個 別 格 差 イ	地 積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建付地価格 (円) ア×イ×ウ×エ＝ (A)
5	17,700	0.98	432.00	0.90	6,740,000

ア 標準画地価格（調査価格等からの規準）

地価調査 うるま(県)－12

調査価格等 時点修正 標準化補正 地域格差 標準画地価格
 $20,600\text{円}/\text{m}^2 \times 100/100 \times 100/102 \times 100/114 = 17,700\text{円}/\text{m}^2$

◇時点修正：調査価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：方位（南西）・二方路1.02

◇地域格差：街路状況 接近条件 環境条件 行政的条件 地域格差
 $1.01 \times 1.02 \times 1.11 \times 1.00 = 1.14$

イ 個別格差：形状・規模等 方位（北東） 個別格差
 $0.98 \times 1.00 = 0.98$

ウ 地 積：登記数量による。

エ 建付減価：将来における建物の取り壊し費用及び建物と敷地との適応の状態等を考慮した。

(2) 物件 6（建物）

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物の価額を求めた。

物件 番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床面積 (㎡) イ	現価率 ウ	建物の価額 (円) ア×イ×ウ＝(B)
6	163,000	265.14	0.120	5,190,000
附属建物	135,000	8.00	0.05	50,000
			合計	5,240,000

※ 附属建物は構造・用途及び現況の保守状況等から現価率を約 5% 査定した。

イ 現況延床面積：登記床面積

ウ 現 価 率：

減価修正にあたっては、耐用年数法に基づく方法のうち定額法を採用し、それにより求めた現価率を基本として、これに観察減価法による補正を施して建物の現価率を査定した。

$$\text{物件 6: } \frac{O}{n+O} \times (1 \pm q) = 0.150 \times 0.80 \doteq 0.120$$

項 目	物件区分	物件 6	附属建物
n：経過年数		34 年	不詳
o：残存耐用年数		6 年	—
q：観察減価法による補正率		Δ 20%	—

2. 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

(1) 土地利用権等の価格

物件 番号	建付地価格 (円) ア(A)	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格 (円) ア×イ=(C)
5	6,740,000	0.30	法定地上権	2,020,000

イ 土地利用権等割合：土地利用権等を法定地上権と判定し、その割合を30%と査定した。

(2) 内訳価格及び一括価格

物件 番号	基礎となる価格 (円) ア(A・B)	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) イ(C)	占有減 価修正 ウ	市場性 修正 エ	競売市 場修正 オ	評 価 額 (円) (ア±イ)×ウ×エ×オ
5	6,740,000	-2,020,000		1.00	0.80	3,780,000
6	5,240,000	+2,020,000	1.00	1.00	0.80	5,810,000
一括価格(合計)						9,590,000

ウ 占有減価修正：必要なし。

エ 市場性修正：必要なし。

オ 競売市場修正：第2評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

第6 参考価格資料

○ 地価調査基準地価格【うるま（県）－12】

所 在：勝連平敷屋平敷屋 112 番

価 格：20,600 円/㎡（対前年変動率 0%）

位 置：平敷屋停 350m

価 格 時 点：令和 6 年 7 月 1 日

地 積：542 ㎡

供給処理施設：水道・下水道

接 面 街 路：南西 6m市道、背面道

用 途 指 定 等：用途未指定（60・200）

地 域 の 概 要：一般住宅、農家住宅等が混在し、畑も介在する住宅地域

第7 附属資料の表示

1 位置図

2 公図（写）

3 土地建物位置関係図

4 建物図面・各階平面図（写）

5 建物間取図

6 現況写真

（B I T用は位置図のみ添付。その他は現況報告書を参照）

対象不動産等の位置略図

